

上島町公共施設あり方検討協議会 議事録

日時：令和4年6月15日（水） 13：50 ～ 15：20

場所：消防庁舎 2階大ホール

1. 開 会

会長あいさつ

2. 議 事

- ① 会長及び副会長の選任について
- ② 上島町公共施設等総合管理計画の改訂について
- ③ 岩城郷土館のあり方について
- ④ 魚島中央公民館・高井神公民館のあり方について
- ⑤ 弓削体育館のあり方について
- ⑥ 佐島体育館のあり方について
- ⑦ 生名体育館のあり方について
- ⑧ 岩城総合運動場（体育館）のあり方について
- ⑨ 生名スポレク公園のあり方について

3. その他

今後のスケジュール等について

4. 閉 会

(事務局)

それでは、定刻となりましたので、ただ今から上島町公共施設あり方検討協議会を開催いたします。

本日は、お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

— 会長、副会長の選出 —

(事務局)

ありがとうございます。

それでは、会長、一言挨拶をお願いいたします。

(会長)

— 会長あいさつ —

それでは、本日の基本的なスケジュールにつきまして、予め事務局からご説明いただければと思います。

(事務局)

本日は、昨年度、上島町公共施設等総合管理計画の改訂を行いましたので、改訂部分の説明をさせていただき、その後、社会教育系施設3施設、スポーツ系施設5施設について、担当課から施設の現状及び担当課の考える管理方針の説明を行った後、皆様からご意見をいただきたいと思いますと考えております。

なお、本協議会で皆様からいただいたご意見等を踏まえ、町としての管理方針を決定していきますので、施設の存続、統廃合等だけではなく、施設の使用促進やコスト削減等に関するご意見も併せてお願いできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(会長)

それでは、さっそく具体的な議事に入りたいと思います。お手元の資料ともども具体的な説明を事務局から説明をお願いします。

(事務局)

それではまず、上島町公共施設等総合管理計画の改訂について説明いたします。

(総務課)

それでは、ご説明いたします。

最初に国からの改定完了の期日が決まっております、改定後のご報告となりましたことご容赦ください。

まず、公共施設等総合管理計画についてですが、総務省からの要請により、平成29年3月に、上島町が所有する全ての公共施設等を、長期的視点に立って、総合的かつ計画的な管理を行うための計画として策定しております。

この度、令和2年度に策定した個別の施設ごとに具体の対応方針を定めた個別施設計画を反映し、総務省から示された記載必須事項を加えた改訂を行いました。

それでは、改訂箇所を説明します。

まず、計画の2ページをご覧ください。

本計画の計画期間について、年号の改元に伴い、平成29年度から平成48年度の20年間としていたところを平成29年度から令和18年度の20年間と変更しております。

続いて、5ページをご覧ください。

表2-1の下の方をご覧ください。

本計画策定時の平成27年度は、266施設の延床面積117,271.57㎡でしたが、以下の施設の増減、用途変更、施設数の数え方を精査したことにより、令和2年度末においては252施設、115,447.83㎡に変更となっております。

増加した施設といたしましては、平成28年度に観光・レクリエーション施設として「ゆげ海の駅舎」、上水関連施設として魚島海水淡水施設、令和2年度に消防車庫を建築いたしました。

減少した施設といたしましては、岩城教員住宅（校長官舎）、令和2年度に豊島コミュニティセンターを譲渡し、同年に岩城堆肥センターを売却しました。

また、佐島集会所、三ツ小島集会所を用途変更いたしましたので、計画の中の大分類名称をその他建築系公共施設に変更しております。

また、以降、11ページまでにおいては、県内全町、類似団体の最新の数字である令和元年度の数字で延べ床面積の比較を行っております。

続いて12ページをご覧ください。

表2-4 指定管理者一覧については、上島町獣肉処理加工施設が指定管理ではなくなりましたので、表から削除しております。

次の変更箇所、26ページから29ページまでは、施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の見込みを記載しております。

また、31ページには長寿命化を反映した場合の見込みと対策の効果額を記載しております。

33ページからは最新の数値を元に公共施設等に関する基本方針を定めており、36ページ、37ページには、ユニバーサルデザインの実施方針と情報連携、情報共有による取組の推進を追記しております。

以降66ページまでは令和4年3月20日開通の岩城橋を踏まえた施設ごとの方針を記載しております。

以上、時間の都合上簡単ではございますが、上島町公共施設等総合管理計画の改定についての説明を終わります。ありがとうございました。

(会長)

変更になったところをピックアップしてご説明していただきましたが、この上島町公共施設等総合管理計画の冊子について、ご質問ご意見ございます方は、どうぞよろしくお願いいたします。

(D 委員)

質問ができるまでの、熟読ができない。

これを質問がありませんかというのはいかななものかと思う。

(総務課)

ゆっくり読んでいただいたて、後で個別に相談していただければと思います。

(C 委員)

どこが変更になったか、説明が速かったのでわかりにくかった。

(総務課)

大きな変更点としましては、現在の施設数、施設の状況に変更した部分が変更点となります。

後は、追記としまして、施設のユニバーサルデザイン化に伴う取り組みの部分、庁内の連携という所が追記している部分がメインとなります。

(D 委員)

ざっと目を通してだけで、上島町は、他の町に比べたら、延べ床面積もかなり大きい。

それが故に、40年間の更新費用が710億円という莫大な金額、年平均にしたら約18億円というのは人口が減ってくるというのを踏まえても大きすぎるので、建物自体も精査していかないと、とてもじゃない町の財政で補っていくのは無理だということを踏まえながら、話を進めていってもらいたい。

ざっとしか見ていないからわからないけど、上島町が、どのランクより上位にいる。

いいことであり、逆に見たらお金がいっぱい掛かるということなんで。

悪く言えば無駄もある。

いいことは住みやすいということでもあるので、その辺りも、もう少し検討するところがあるのではと思います。

(F 委員)

こういった資料は、会議前に配布できないものですかね。

(事務局)

すいません。こちら急遽というわけではないのですが、配布の方が間に合わなかったので、当日配布させていただきました。

(D 委員)

見てくださいじゃなくて、読んでくださいの方が、この年齢にはいい。

別の会でも質問が出たが、事前に見たいという人もいる。

それからの質疑応答もありかな。

(B 委員)

こっちのカルテは読むことができたけど、今の調子で言われたので、全然。多いというのは分かりましたが。

(会長)

その他ございませんようでしたらどうぞ。

(事務局)

上島町公共施設等総合管理計画については、申し訳ありません。

お持ち帰りいただきまして、見て頂いて、次回の会にでも何かありましたら質問等頂いたらと思います。

(会長)

それでは、次の議事に移ります。そちらの説明をお願いします。

(事務局)

それでは、岩城郷土館について担当課の方から説明をしていただいて、皆様にご意見をいただけたらと思います。教育委員会からお願いします。

(教育課)

〈岩城郷土館の概要等を説明〉

(会長)

ありがとうございました。ただいま、担当課からご説明いただきました、岩城郷土館ですが、何かご意見ご質問ございましたらどうぞお願いします。

(D 委員)

委託管理費 10 数万円は、清掃とか、ドアの開け閉めか。

(教育課)

清掃の手数料がほとんどです。清掃ですね。

(D 委員)

金額からしたら、ここは、365 日ドアの開け閉めがあるのか。

(教育課)

火曜日が休館日です。

(D 委員)

木造で、耐震が出来ていないと書いてあるが、平屋だからそれでも十分やっ
ていけるのかなとは思いますが、これから今後どうしていくかについては、特に大
丈夫かなと個人的には思うが。

町としては、継続しても大丈夫という考えなのか。

(教育課)

一つが、上島町の指定文化財になっているというのと、それを保護するため

に耐震性というの必要かも知れませんが、職員が基本的には不在となっております。人通りがそこまで多くないということを考えて、今、耐震を向上するというとは考えておりません。

(D 委員)

この先何年も持つという判断の中で、ですね。

(会長)

はい、ありがとうございました。他ございませんでしょうか。

(F 委員)

この施設には、上島町というか岩城の小学生とか中学生とか定期的に年 1 回とか見学会とか説明会とかしているのか。

(教育課)

教育委員会が説明するとかはやっていません。

(F 委員)

学校の教員が連れていくというのもないのか。

(教育課)

無いと思います。

(F 委員)

初めてこういう施設があるのを知ったが、せめて岩城の小学生、中学生くらいは、見せておいたほうがいいと思う。

(会長)

その他ございませんでしょうか。

(H 委員)

この家は江戸時代からの建物であるので、耐震性が旧基準ということですが、現在の基準に置き換えて、耐震強度を増すというのはできないのですか。

(教育課)

江戸時代からの建物ではなくて、昭和 56 年にミウラ家から寄贈を受けた時に大規模な改修を一度行っています。

(H 委員)

そういうことは、改修をしてるんですね。

(教育課)

昭和 56 年に。

(H 委員)

改修しているので耐震性も間に合うようにしてるんですね。

(教育課)

その当時の基準にはなっているはずですよ。

(B 委員)

全体的に価値観があるもの、時代によって価値観は変わるが、小学生とか中学生とか見学に行くとか、そういう有用活用ですかね。そういうのをしていたきたい。折角置いてあるんですから。

(教育課)

小学生、中学生への活用ですね。橋も繋がったので、弓削も生名も魚島ももちろん活用ができるようにしたい。

(B 委員)

ある程度データを取らないといけないですね。見学者に書いてもらうとか。何人くらいが利用しているかわからない、全く一年間誰も利用していなかった、誰も知らなかったでは、管理している方からすると、あまり格好のいいものではない。よろしくお願いします。

(C 委員)

もっと、こういう資料館とかを皆に紹介して少しでも、これから存続していくのであれば、見学者を増やしていったらもっといいんじゃないかなと思います。

す。

この建物は、古くなったら補修ということで考えているんでしょうか。

(教育課)

古くなったら補修で。そうです。

(C 委員)

それなら、みんなに宣伝して見てもらった方が良いでしょう。

(会長)

ありがとうございました。他にございませんか。

(E 委員)

郷土館があるのは、岩城だけですか。弓削や生名にはないのですか。

(教育課)

郷土館というのは岩城ですね。郷土資料室というのが魚島と生名にどちらも開発センターの中に一室設けてあります。

(D 委員)

今、E 委員がおっしゃられたことと同じようなことなんですけど、各島にこの建物と匹敵するようなものはないが、展示しているところがあるので、この岩城の郷土館が他地区の資料を展示するスペースがあるのであれば、纏めるというのも一つの案かなとは思いますが。

スペースがあるんだったらそういったものも、纏めて置くとかいうのも来館者にとっては一度に見られていいのかなとは思ったりする。

その時に一生懸命宣伝して、あそこにいけば各島の歴史が見られますよというのも考えていいかなと。

(会長)

ありがとうございました。その他にございませんか。

最初の資料の下にですね、担当課において町資料館施設を設置する計画が進行中であり、岩城郷土館との連携等を含めた新たな活用方法を検討する予定であるというのは、どのくらいのタイムスパンで先を見たらいいんですか。

(教育課)

明日も上島町資料館基本計画策定委員会というのが開催されるんですけども、今年度に計画を策定いたしまして、その中で新しい資料館の詳細が決まりまして、令和6年度に開館する予定で考えております。

それはどこか、また既存施設を使っていく方向なのかは、またその委員会で決定していく。

(H 委員)

令和6年度中ということですね。

(D 委員)

出来る前に、いろいろ相談があった方がいいような気がしますけどね。

(D 委員)

こういう会があるんだったら、今も別の会の名前が出ましたよね。

ちょっと順番がおかしいような、議会も通っているということで、議会でももう少しそこら辺は慎重にやらないと、無料でできるものではないんで。

だからその辺りをもっと議会でも、きっちり考えてやるべき。

(D 委員)

なぜ作らないといけないのかという説明から入っていったら、今の現状はこうですよ、現状言ってもらったら、各島でこういったものがある。

そこから始めていかないと。

今もう、別の会を作ってできたらまたこの会に出してというのは、あんまりいい方法ではない。

(会長)

ここは、議会の関連協議会ではございませんので、それはそれで議会でおやりになっていただければと思います。

私が素朴な疑問を呈察させていただいたのは、担当課の考える方向性として、町資料館施設を設置する計画が進行中であるという風にお書きになってますから、ザっとしたタイムスパンで構いませんので教えてくださいと申し上げた。

令和6年度中に、独立させたままでいくのか、あるいは統合した施設としてリニューアルするのかなということも含めて、令和6年度中には、結論が出ると

いうことでよろしいですね。

(教育課)

一つにまとめるのか、それとも分散的な施設にするのかは基本計画の中で決まります。

(会長)

ありがとうございました。岩城郷土館について他にございませんようでしたら、次に移りたいと思いますがよろしいでしょうか。

(会長)

次の議題は魚島中央公民館と高井神公民館ですかね。よろしく願ひいたします。

(教育課)

〈魚島中央公民館の概要等を説明〉

〈高井神公民館の概要等を説明〉

(会長)

魚島中央公民館と高井神公民館のあり方につきまして、担当課からご説明いただきました。この2件について、ご意見、ご質問ございましたらお願いしたいと思います。

(D 委員)

今の説明であれば、魚島、高井神にとって必要な建築物にあるということを確認しましたので、そのような利用の仕方は、私は賛成でこのまま、継続して維持しながら使ってもらったと思います。

(会長)

ありがとうございます。他にご意見ございませんでしょうか。

(F 委員)

魚島の中央公民館ですけど、開発センターの中の4階にあるということで、

公民館という名称と言いますか、他の建物も入っているんですか公民館以外に。

(教育課)

4 階は丸ごと公民館です。

(F 委員)

3 階は。

(教育課)

3 階は開発センターの和室と会議室と、2 階は元議場です。

(F 委員)

今は何なんですか。

(教育課)

今は、議場の所は会議室として使っているという状態です。

(F 委員)

公民館という名称をつけているのがなんか。

(D 委員)

土地柄、建物を建てる面積が取れない。だとすれば上に伸びる。私はこれで名称は別に関係ないと思う。

(F 委員)

これは建てた時から公民館は 4 階にあるのか。

(教育課)

建てた時からそこにあります。

(H 委員)

地域住民の生涯教育をする場所というのが、本拠地という所が無かったんで、そこでということで設けていただいた。

この建物自体は複合施設で 1 階は保育所ということで、本当に大きな土地が

ないので、どうしても高くなっていく。

(会長)

ありがとうございました。実質的な複合施設ということでご説明いただいたので、全くその通りだと思います。公民館という名称をここに公民館という施設がある風に表示をするようになっているだけですから。

どういう構造であっても、全く問題ないと思いますし、今後人口減少していく中では、むしろありうるべき姿なのかなと、私は受け止めました。

他に、ございませんでしょうか。

(C 委員)

私もですね、D 委員と同じように、これは避難場所としても指定されているようなので、存続の方向でいいと思います。

(会長)

ありがとうございます。

(E 委員)

高井神の公民館の方ですが、担当者の考えとしたら施設の閉鎖を検討する。とありますが。

(教育課)

実は、高井神の地区住民、一応避難施設としてはあるんですけども、現在地区住民が、男 5 人、女 2 人の合計 7 人が地区住民となっておりますので、もしかしたらこれから人口の増加が見込めないという結論が出た場合ですね、もしかしたら無人島になる可能性が高いんじゃないかなということで、書いておりました。

(E 委員)

4 階で建っているが、その当時に人口がどれくらいいたのか。

(教育課)

建てた時は、80 何人かはいました。実際今より 3 年前の令和元年度でも人口が今の倍の 16 人はいました。

(D 委員)

担当課の考える方向性として、無人化になった時に閉鎖するという考え方を記載するのはいいけど、現実的であると思いたら、ちょっとよくないような気がする。

今後減少するであろう、島民がいなくなった時には、閉鎖もありうるくらいの方が良い。

(会長)

D 委員のご指摘は、非常に意味のあるところかと思います。ようするに無人島化してから考えればいいということであろうと思います。島民一人でも、居住している時に、どういう風に捉えるかということだろうと思います。考え方の問題と表現の問題だと思います。

ご指摘ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。高井神の方は平成 28 年に耐震改修までしているわけでしょう。

(教育課)

平成 28 年度には人口が倍以上いまして。平成 28 年度の高井神の人口が 27 人おりました。

現在の 7 人の 3 倍か 4 倍くらいいました。

(会長)

母数の問題ですけど。

(C 委員)

高井神は、こういう大きな建物が無いから、避難場所としてはいいんじゃないかなと思います。

(F 委員)

台風の時なんかは、避難しているよね。

(教育課)

各世帯の方が避難に来ます。平成 30 年にあった、豪雨災害の時に目の前で地滑りを見られた方がいっぱいいましたので、それ以降は台風が来る度に公民館の方に避難するようになってきました。

(会長)

ありがとうございました。それなりに存在意義があるという風に認めた方が前向きだと思いますね。

その他意見ご質問ありませんでしょうか。

特にございませんようでしたら次の弓削体育館に移りたいと思います。

よろしくお願いいたします。

(教育課)

〈弓削体育館の概要等を説明〉

(会長)

ありがとうございました。ただいま説明いただきました弓削体育館についてご意見、ご質問を頂戴したいと思います。

(H 委員)

歳出のところをみていると、経常修繕費が0ですけども、ちょっと珍しく海上に施設ができているということで、塩害等のことで修理などをやることはないので。

(教育課)

大規模改修で、耐震改修を平成22年に行っておりまして、その際にその部分の調査等はしていたそうです。

(D 委員)

維持管理費用はどういった形のものを考えているのか。

(教育課)

こちらについては、維持管理費用でこのまま耐用年数等で考えていった結果、検討した形で令和6年度には長寿命化改修、令和17年には大規模改修を実施する見込みで考えております。

(会長)

枠の下※のところに、改修、同規模腕の建て替えを行った場合の今後20年間に必要な費用ということで、こういうことで注意書きがあります。そうい

う見込みということですね。

(教育課)

そういうことです。

(D 委員)

今までかかった費用から逆算したら、20 年間でこれくらい掛かるであろうという。

(会長)

同規模同程度ということですね。よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。

(D 委員)

建物とは違うが、駐車場を今以上に広げることは難しいのか。

(教育課)

検討をします。

(D 委員)

次に出てくる生名だって駐車場が狭い。

(教育課)

大きな大会の時には小中学校のグラウンドを使うとか、駐車場として。その辺も考えております。

(D 委員)

生名の体育館を使用するのに、グラウンドに車を乗り入れたりしていたので、それはグラウンドを使用する者から取ってはあまり良くないと思うので、今後、こういった施設を作る時は、こういったスペースを考えながら、建物は作ってほしいとお願いしておきます。

(会長)

ありがとうございます。他ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは、ございませんようですので、次の議題に移ります。次佐島体育館ですか。

よろしくお願いいたします。

(教育課)

〈佐島体育館の概要等を説明〉

(会長)

ありがとうございました。

この佐島体育館につきまして、ご意見ご質問をお願いいたします。

(H 委員)

歳入の方ですけども、令和元年度の利用料の 6 万 7 千円、ほかの年度は 0 とあるがこれはなぜですか。

(教育課)

令和元年度においては、スポーツ協会の方で、いくらか団体さんが使っていたということがありまして、令和元年度のみ使っていた理由については不明です。令和元年度は利用実績があったということです。

(D 委員)

開発センターのスポーツ施設を使うのが多い。だから上まで上がって行くことを考えたら、下でできるのなら下でやろうというのが、当然だけど、もしもの時は上がどうしても必要で残すのであれば、利用者が 0 でも倒れるまで使った方が良くないと私は思う。

(EE 委員)

私も昔、上は使ったことがある。もう 30 年前か過ぎているが。

(D 委員)

残す方向であれば、あの坂をあと、1 m か 2 m か広げてほしい。

下りてくる人、上がっていく人の配慮で何とかなっているから、そのあたり何とかならしてほしい。

(B 委員)

折角あるのだったら、有効に利用を。

(D 委員)

その辺りも残すにあたっの課題ということで。

(教育課)

後ですね、保育所があそこにありますので、保育所の発表会とか、雨天の時のお遊戯とか、そういったものにも利用しております。

(D 委員)

残すことには、何の反対も無いと思います。

(H 委員)

開発センターの方は地震の時は、避難場所として利用しないのですか。

(E 委員)

1 次避難所。普通は避難所にはあそこは使っていないです。

(H 委員)

おそらく高さが、波の高さがあつたら入ってくるんでしょうけどね。
ということは、佐島にとっては唯一の避難所ということですね。

(E 委員)

佐島の開発センターは使いやすい。

(会長)

よろしいでしょうか。

(他の委員)

存続の方向で。

(会長)

ありがとうございました。それでは、次は生名の体育館ですね。についてご

説明いただければと思います。

(教育課)

〈生名体育館の概要等を説明〉

(会長)

生名体育館についてご意見ご質問を頂戴したいと思いますが。

(H 委員)

雨漏りがしているところがあると聞いたが、それは、修理できたのか。

(教育課)

雨漏りの修繕の方も、全部をきれいに直そうと思うと、多額のお金が掛かりますので、できる範囲のところから進めてはいつているが、古い建物になるので、一つ直したら違う所から漏れてきたりと、たちごっこという形になっているのが現状です。

(H 委員)

ということは、まだ、完全ではないということ。未だに雨漏りはしているところがあると。

(会長)

他にございませんでしょうか。

(C 委員)

令和 18 年度に建て替えと書いているんですけども、これは 18 年には建替えないといけないということなんですか。

(教育課)

建物の耐用年数を加味すると、令和 18 年度には建替えないと使用が難しいのではないかと思います。

(C 委員)

存続というのは、18 年までと考えて良いのか。代替施設として小学校の体

育館があると書いていますが、どうなのでしょう。小学校の体育館も利用できるようになれば、そっちを利用すると。

(教育課)

そういった形で検討していく必要があると考えております。

(D 委員)

予算等をつけるのに、令和 18 年度の事を考えてもいいのだけれど、これから 18 年度までに上島町の人口がどれだけ減少しているか。子供の事を考えてどれだけ減るかを考えて、これが建て替えがどれだけ有効なのかということをもう少し考えながら、予算も作っていくべきかなと。

せっかく橋で 4 つの島が繋がったんだったら、どこかに立派な体育館を一つにして、みなさんここで頑張ってくださいという使い方も、私は町民としてありかなと、各島に一つずつあるのも便利ですけど、それが使えるまではそれを使って、次からはそういった建物は一つずつにしましょうという形になるべきじゃないかなとは思います。

(F 委員)

いまでも、老朽化している。

(B 委員)

壊すのも金がかかる。

(会長)

ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

当面考えるけども、当面は存続ということで。

(E 委員)

小学校の体育館というのはどのくらい経っているのか。

(教育課)

小学校体育館が、同時期くらいに建っています。

(D 委員)

弓削の体育館に比べたらちょっと質が悪いよね。

年数はそんなに変わらないのでは。

(教育課)

年数はそんなに変わらないです。構造自体が生名は鉄骨造りと、弓削体育館は鉄筋コンクリート造というがあるので、ちょっとそこで差が出ている。

(D 委員)

安く作ったら、長いこともたないということで、反対に考えるともったいない。

(会長)

今後そういうことも含めて考え合わせるということですね。

はい、ありがとうございました。他にございませんでしょうか。他にございませんようでしたら、次の岩城総合運動場についてご説明いただければと思います。

(教育課)

〈岩城総合運動場の概要等を説明〉

(会長)

ありがとうございました。岩城総合運動場のあり方についてご説明いただきましたが、ご質問、ご意見ございましたらよろしくお願いいたします。

利用料を免除されているから、反映されていないけれども、利用状況としては免除の人たちも入っているのか。

(教育課)

入っています。令和2年度は、コロナの関係があって部活が出来ていないのもあって、平成30年度に比べると、いっきに減少している形になっております。

(会長)

はい、ありがとうございます。

(D 委員)

ここにあるのは、体育館だけを議題に上げているのか。

(教育課)

体育館だけです。

(D 委員)

だったらこんなもの。運動場はまた別だから。

(会長)

今後、小中学校のスポーツ活動が地域スポーツという風に、位置づけが直されますから、その辺でまた枠組みが変わってくるかもしれません。

ただ、なくてはならない施設だろうとは思いますが。

担当課として存続としてご判断されるのはもっともな処だろうし。

それ以外のところで判断できない気がするんですけど。

(D 委員)

児童・生徒がまだ、地域の学校にいる間は残した方が良いと思う。

(会長)

おっしゃるとおりですね。

(D 委員)

いずれは、各島で統合しないといけないと思うけど。それまでは残してそれでいいと思います。

(会長)

ほかご意見、ご質問ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。

それでは、次の生名スポレク公園についてご説明いただければと思います。

(事務局)

担当課の方が変わりますので、交代に時間をいただきます。

(会長)

よろしいでしょうか。

(観光戦略課)

今日は、生名スポレク公園体育館、蛙石荘宿泊施設の担当者として参加させていただきます。この施設につきまして、昨年まで教育課の所管でしたが、この4月より所管替えにより観光戦略課の所管となりまして、私も4月から担当となりましたので、わからない点も多々あるかと思いますが、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

〈スポレク公園体育館、蛙石荘の概要等を説明〉

(会長)

ありがとうございました。いま、ご説明がありました生名スポレク公園についてご質問を頂戴したいと思います。

(H 委員)

収入の使用料の件ですが、3セクの関係で町には収入が入ってないと解釈して良いのか。

(観光戦略課)

はい、そうです。

(H 委員)

グラウンド整備ですが、整備管理はどのようにされているのか。

人工芝から天然芝に変わった時に、雰囲気的には良かったと思うんですが、人工芝だと草などがあまり生えないんですが、天然芝になると草とかも生えると思う。その辺の管理はどのようにしていますか。

(観光戦略課)

当然スポレクの従業員の方もトラクター等で、グラウンド整備を行っており、また、年間を通して業者の方に委託をしております。この春先でしたら黒土とか、塩化カリウム、当然購入ですが撒いていただいたりしている。

また、この時期から芝生の発育をよくするためにエアレーションで空気を入れている。

合宿で来られた際に芝がはげたり、ぼこぼこの時もあるんですが、それはまた目土を今回も入れまして、一応できる限りのお客様相手でございますので、整備はさせていただいております。

(会長)

よろしいですか。他にございませんでしょうか。

(D 委員)

歳入がそういう説明があるにせよ、0 というのは説明を聞く上で利用者がこれだけの人数がいるのに、やっぱりないというのはどうなのかなと。

(観光戦略課)

町の決算額を入れさせていただいているが、そのあたりは、次回資料的には準備させていただく。

(D 委員)

業者から出せる数字があって、載せることが可能であれば載せるべき。

歳入の方も書いていって、プラスマイナスこうですよというような説明が分かりやすい。あくまでもこれみたら、マイナスがこういう数字で先にいってしまう。

(観光戦略課)

参考ですが、宿泊部門、商品販売部門、水泳教室部門、施設利用提供部門、講師派遣部門という部門がありまして、3 年度の売上げが宿泊部門が 550 万円弱、商品販売の方が 84 万 7 千円、水泳教室が 480 万円ほどです。

施設利用提供部門が 320 万円弱、講師派遣部門が 134 万 7 千円で売上げの数字は持っているが、コロナの影響もあり、これが精いっぱい金額ではないとは思いますが、各部門も、特に水泳の方は会員が約 150 名ほどいまして、半分が県境の因島の子供さんが約半分の会員になっております。

また、橋も完成したことによる各地区からの水泳の利用者、ご年配の方とも増えては来ていると聞いています。

(D 委員)

高校の野球部の監督さんの意見としては、他の球場を使うよりかは地理的には不利だけど、安いことが一番のメリットだそうです。

それをどんどんアピールしていきながら、県外、島外、島内はあまりないけど、もっともっと集客ができる。

いま、定期的な学校はずっと来ているみたいで。

(観光戦略課)

今日、スポレクの方から資料をいただきまして、合宿をみると岡山とカリピーターの方で、大阪の野球部の方とか、特に7月は毎週来ていただく形で、戻ってきていただいている状況です。多少キャンセルは出てはいるが、一応元には戻ってきているのかなと。

(D 委員)

たまたま、私がスポーツが好きなので、気になった新田高校と他の広島県の高校と尾道の高校、3つが合宿して、試合して、立石港に今日はこの高校が試合しますよと掲示してくれているのは、とてもよかった。そのようなことで気になる高校が来ていたら、見に行こうかなと思う。

(観光戦略課)

この前も帝京第五高校とか。

(D 委員)

そういった有名な高校もくるんで、やっぱり宣伝もしながら伸ばしていってください。

(H 委員)

やっぱり芝はきれいですね。

(会長)

高校だけでなく、うちの大学も合宿に来ていていると思います。

(観光戦略課)

この7月の10日の日曜日にも、愛媛の県民球団のマンダリンパイレーツが徳島インディアドックスと試合ということで、整備もやっていこうということでやっております。

(会長)

ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

(H 委員)

そういう意味では、放送施設も 2 階の方にあるのと、スコアボード等が国体のために修正したんでしょうけども、なんかちょっとちゃちいような気がしますよね。

(観光戦略課)

放送施設は、旧の時は 2 階から外が見える形でしたが、今はバックネットの裏に放送室とか、来賓室とか 4 部屋位、プレハブにはなるが設置している。

(会長)

はい、他にございませんか。

(D 委員)

お金はかかるが、存続で整備してってください。お願いします。

(会長)

逆に言うと、他にない施設ですから。

(D 委員)

良いと思います。

(会長)

ありがとうございました。

(C 委員)

お金が掛かる施設としまして。

(D 委員)

それはしょうがないと思いますよ。これだけを管理するのは大変ですよ。

(会長)

頑張っていると思います。他にご意見ございませんでしょうか。

ございませんようでしたら、本日予定されていた議事は、これですべて終了したいと思います。どうもお疲れ様でした。

最後に、今後のスケジュール等を事務局から改めてご説明いただければと思います。

(事務局)

委員の皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

それでは次の開催につきまして説明いたします。

今回の開催は、宿泊施設等のレクリエーション系の施設、農水産物加工施設等の産業系施設について8月頃の開催を予定しております。また、日程近づきましたら皆様の日程を確認して、日にちを決めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。以上です。

(会長)

はい、ありがとうございました。それでは、以上で本日の検討協議会を閉会とさせていただきます。どうも、長時間忙しいなかありがとうございました。

(一同)

ありがとうございました。